

学校だより



平成20年4月30日発行

広島市立広島特別支援学校 校長 嶽野 壽正

TEL 082-245-0304 E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

FAX 082-245-0349 ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>

□ 平成20年度のスタート

本年度がスタートし、早くも一ヶ月が経とうとしています。

この度、学校だよりの装いを新たにして、発行することといたしました。

本年度は、小学部1年生16名、中学部1年生11名、高等部1年生55名の新入生を、秋葉忠利広島市長様のご臨席のもとでお迎えすることができました。小・中・高等部の全児童生徒数は259名となり、教職員・PT・OT・看護師・学校医さんなど総勢207名が子ども達の成長・発達、健康の維持・増進を支援することとなりました。

この1年、保護者の皆さんとの連携を一層密にし、頑張って参りたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。



□ 感染症対策について

この度の本校職員の感染症につきまして、保護者の皆様には大変な迷惑をおかけしましたこと、心からお詫び申し上げます。本件につきましては、子ども達の健康の維持・確保のため、法令に基づき、専門家の指導のもとで慎重且つ適確に進めていくことが不可欠とされております。このため、保護者の皆様にはもどかしさ等を始め様々な思いを感じておられることと思いますが、今後とも、関連する情報は随時お知らせいたしますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

□ 医療的ケアについて

医療的ケアとは、のどに絡まった痰の「吸引」や、チューブを使って胃に液状栄養剤を送り込む「経管栄養」などのケアを、看護師さんの専門技術と知識をお借りしながら実施するものです。

本年度担当してくださる看護師さんは、山崎峰子さんと香川絵美さんのお二人で、勤務する時間数は、3月18日の終了式までの間の年間205日間、週当たり40時間程度（二人）となっています。すでに本年度の医療的ケアは始められており、子ども達の日々の健康観察や個々の実情に即した医療的ケアを丁寧に行っていただいています。

この他、各学部で予定されている校内宿泊や野外活動、修学旅行にも、平素学校で医療的ケアを受けている子ども達が元気に参加できるよう看護師さんが同行することとなっております。

いずれの場合にも具体的なケアの内容・実施方法は、保護者の皆様と緊密に個別情報を交換しながら進めていかねばなりませんので、適宜情報等をご教示いただければ幸いです。

□ 理学療法士・作業療法士について

昨年度に引き続いて、本校に理学療法士・作業療法士が配置されることとなりました。

理学療法士は、肢体不自由などの障害を併せ有する児童生徒を対象とし、作業療法士は全児童生徒を対象として指導していただくこととなっています。

早期から人選に努めていましたが、この度、3月末まで広島市こども療育センターに勤務されていた理学療法士の佐々木昭さんが5月から本校にお勤めいただくこととなりました。作業療法士については、5月中には指導が始められるよう現在人選中ですのでご承知おきください。

□ 参観・懇談、家庭訪問について

21日（月）、22日（火）の本年度第一回目の参観・懇談の際には多数ご来校いただきありがとうございました。本年度の各学年の教育目標・教育計画をご理解いただけましたでしょうか。

個別の事項を含め、ご不明な点につきましては家庭訪問の際や連絡帳などでお尋ねいただければと思います。

家庭訪問は、お知らせしておりますように、4月28日から5月2日の間を予定しています。

学校は、子どもたちの実態や課題などをより深くまた正確に把握し、保護者の皆様の一層のご理解並びに信頼と協力の下に日々の指導を展開していくことが使命となっています。

現在、各学級担任が、本年度の指導の概括的指針として「個別の指導計画」をとりまとめているところですが、これらをより実効性のあるものにするため、家庭訪問の機会にも保護者の皆様のお子様の教育に関する願いや配慮事項などを詳細にお伺いさせていただきたいと考えておりますので、ご協力のほどよろしくお願いたします。なお、作成した個別の指導計画については、一学期末あたりに保護者の皆様にお示しするよう考えています。



各学部から

このコーナーでは、各学部の様子などを紹介いたします。今回は、年度始めにあたり、各学部の運営方針などを紹介いたします。

訪問学級から

小学部に2名の新入児童を迎え、小学部3名、中学部1名、高等部4名の合わせて8名の子どもたちでスタートしました。「笑顔がいっぱい出る授業」を目標に、病院や家庭で週3回の授業をしています。また、週1回のスクーリングを行い、みんなで集まる機会や通学生との交流がもてる機会も設けています。

小学部から

小学部では「先生や友達といっしょに生活する楽しさを感じ取り、自分から進んでものごとに取り組む力を育てる」という目標を設け、日々の指導や支援に当たっています。この目標を受けて具体的に一人ひとりにあった具体的な指導計画を立て実践を積み重ね、たくましく生きる力や喜びを創造していきたいと考えています。この時期、大きな成長や発達が期待されます。新しい課題にもポジティブ（前向き）にチャレンジ！サプライズな感動と結果をお楽しみに！

中学部から

学部目標は「主体的に生活する力を育てる」です。各学年とも授業の中で具体的にこの目標をどのように実現していくかを検討して指導を行っていきます。本年度、中学部では美術の授業作りに取り組めます。美術は生徒の発達段階が形としてははっきりと表れる教科で、発達段階を踏まえた指導が不可欠となります。研修を進めていく中でその成果は当然、他の教科等の指導にも活かされてくると思います。本年度もよろしくお願いたします。

高等部から

これまで高等部から巣立っていった生徒は、400名を越えています。そして今、卒業生は、さまざまな場所で生活していることと思います。高等部の学部目標は、「豊かに生活できる力をつける。」です。みんな豊かに生活できる力をつけて卒業していったのか。常にこのことを考えて、日々の指導に当たっていききたいと思います。そのためには、個別の教育支援計画、移行支援計画等を有意義に活用し、特に教育においては、個別の指導計画を踏まえて、日々の授業に取り組んでいきたいと思ひます。

お知らせ

□ P T A 総会について

来る5月13日（火）にP T A総会を予定しています。当日は、総会行事のほか、学校からは本年度の教育方針や学校経営計画の説明を予定しております。P T A活動の一層の活性化や本校の教育活動の充実のためにも、多数の皆様のご出席をお願いたします。

□ 本校の移転開校について

ご案内の通り、4月15日に中区福祉センターを会場として保護者対象の説明会が約40名の皆様のご出席のもとに開催されました。

広島市が本校の移転先として宇品地区を選定した経緯や、現地の環境等の説明の後、保護者の皆さんから出された通学対策や地域とのコミュニティなどの不安・疑問点などについて具体的に答えていただきました。本校の過密化・施設の老朽化の状況は深刻でもはや限界に近い状況となっています。子ども達のために、保護者の皆様とともに一年でも早く適正な教育環境が整備されるよう当局にお願していきたいと思ひます。本件につきましても、どうぞ緊密な連携・協力をお願いたします。

（了）